

2025/2026 シーズン 12 月公演

スリー・キングダムス Three Kingdoms 11/8(土)スペシャルトークイベント開催決定!

演出の上村聡史、出演者の伊礼彼方、音月 桂、夏子、伊達 暁、浅野雅博がサイモン・スティーヴンスの「戦慄のサスペンス」の魅力を語ります!



『夜中に犬に起こった奇妙な事件』『FORTUNE』などで知られるイギリス演劇界の奇才 サイモン・スティーヴンスが描く、現代社会の闇を深くえぐる衝撃作『スリー・キングダムス Three Kingdoms』が、2025 年 12 月 2 日より、新国立劇場 中劇場にて日本初演を迎えます。

ロンドンのテムズ川で発見された女性の変死体。この殺人事件を追うイギリス人刑事、イグネイシアスは、捜査を進めるうちに、ヨーロッパ全土に広がる国際的な犯罪組織の存在にたどり着きます。ドイツ、そしてエストニアへと舞台を移し、事件の真相に迫る一方で、自身の過去の行いを突き付けられ、事態は思

わぬ展開を見せていく…

この作品は、イギリス、ドイツ、エストニアの3カ国のクリエイターによる国際共同制作プロジェクトとして誕生。ディヴィッド・リンチ監督の映画『インランド・エンパイア』から影響を受けたという本作は、単なるミステリーの枠を超え、グローバリズムと資本主義がもたらす影、そして善と悪の曖昧さを問う、戦慄のサスペンスです。

この度、11月8日(土)に本作のスペシャルトークイベントの開催が決定!

日本初演を12月に控え、演出を担う上村聡史、そして出演者から伊礼彼方、音月 桂、夏子、伊達 暁、 浅野雅博の豪華5名が登場し、『スリー・キングダムス Three Kingdoms』の魅力や作品世界を語りつくします。サスペンス、ミステリー、そしてラストの驚きの展開・・・様々な要素を持つ、イギリス上演時は賛否両論で話題となった本作を紐解きます。

つきましては、ぜひ御媒体にて本情報のお取り上げをご検討いただきたく、何卒宜しくお願い致します。

『スリー・キングダムス Three Kingdoms』スペシャルトークイベント

[日時]2025年11月8日(土)13:00~14:00

[会場]新国立劇場オペラパレス ホワイエ

[登壇者]

上村聡史<演出/新国立劇場 演劇芸術参与>

伊礼彼方、音月 桂、夏子、伊達 暁、浅野雅博<『スリー・キングダムス Three Kingdoms』出演>

[料金]無料・自由席(要予約)

[募集人数] 150 名(応募多数の場合、抽選となります)

[抽選受付期間]2025年10月20日(月)12:00~2025年10月30日(木)12:00

[当選発表]10月31日(金)18:00までに抽選結果をお知らせいたします。

[お申込み・詳細]https://www.nntt.jac.go.jp/play/news/detail/13_030485.html ※10/20 12:00 に公開します

く『スリー・キングダムス Three Kingdoms』 公演概要>



【公演日程】2025年12月2日(火)~14日(日)

【会場】新国立劇場 中劇場

【作】サイモン・スティーヴンス 【翻訳】小田島創志 【演出】上村聡史

【出演】伊礼彼方、音月 桂、夏子/佐藤祐基、竪山隼太、坂本慶介、森川由樹、鈴木勝大、八頭司悠友、近藤 隼/ 伊達 暁、浅野雅博

【芸術監督】小川絵梨子 【主催】新国立劇場

【チケット料金】S席 8,800円/A席 6,600円/B席3,300円/Z席(当日)1,650円 【公式ウェブサイト】https://www.nntt.jac.go,jp/play/threekingdoms/

ものがたり

刑事のイグネイシアスは、テムズ川に浮かんだ変死体の捜査を開始する。捜査を進めるうちに、被害者はいかがわしいビデオに出演していたロシア語圏出身の女性であることが判明する。さらに、その犯行が、イッツ・ア・ビューティフル・デイの名曲「ホワイト・バード」と同名の組織によるものであることを突きとめる。イグネイシアスは捜査のため、同僚のチャーリーとともに、ホワイト・バードが潜伏していると思われるドイツ、ハンブルクへと渡る。

ハンブルクで、現地の刑事シュテッフェンの協力のもと捜査を始める二人だったが、イグネイシアスがかつてドイツに 留学していた頃の不祥事を調べ上げていたシュテッフェンにより、事態は思わぬ方向に進んでいくのであった。

<本件に関するお問い合わせ>

制作部演劇 広報担当:杉田 TEL:03-5352-5738 FAX:03-5352-5737